

2026 年度愛知県公衆衛生研究会 知事表彰演題選考要領

1 目的

本県の公衆衛生関係者の専門性を高めることを目的として、一般演題発表の中から地域のニーズに基づく内容で他の地域等においても参考になり、活用できる成果や事業に結びつく可能性が示された優れた演題を選考し表彰する。

2 対象

愛知県公衆衛生研究会で行われる全ての一般演題発表について審査を行う。

3 選考

知事表彰の選考の対象となる基準は次に掲げるものとし、詳細は別表に定める。

(1) 演題内容に関する基準

- ア 論理性・客観性
- イ 着眼点・独創性
- ウ 有用性
- エ 倫理的配慮

(2) 抄録に関する基準

構成・表現

(3) 発表に関する基準

発表態度・表現力

4 選考方法

- (1) 発表の審査及び知事表彰演題の選考は、審査員が選考基準に基づき審査する。
- (2) 審査員は、原則として愛知県公衆衛生研究会企画委員（以下「企画委員」）が行うこととし、会長が指名する。ただし、会長が必要と認める場合は、企画委員以外であっても審査員として指名することができる。
- (3) 各審査員は、別表の審査基準表に基づき担当する部（演題区分2つ程度を1つのカテゴリーとし、これを「部」という。）の発表演題について、別紙様式1により採点を行う。なお、担当する部は会長が定めるものとする。
- (4) 各審査員は、同じ部の演題を審査した他の審査員と協議の上、別紙様式2により知事表彰演題1題を原則として決定する。

ただし、最上位得点の演題の採点結果が14点未満である場合には、選出を行わないことができるものとする。

5 発表

知事表彰演題の発表はWebで公開し、後日賞状を授与する。

審査基準表

評価項目		評価の考え方	評点					減点
			加 点					
			優 れて い る	や や 優 れて い る	標 準 的 で あ る	や や 不 十 分 で あ る	不 十 分 で あ る	
演 題 内 容	客観性・ 論理性・	・研究目的と方法及び結果との整合性がある。 ・科学的客観性に基づいている。	4	3	2	1	0	
	独創性・ 着眼点・	・日常の活動に基盤をおき、地域のニーズに基づき、研究的視点で まとめたものである。 ・先行研究の分析を踏まえ、独創性がある。	4	3	2	1	0	
	有用性	・他の地域等でも参考となり、活用できる研究成果が得られてい る。 ・事業化に結び付く可能性が示されている。 ・地域住民の健康の向上に直接的に寄与する結果が得られている。 ・結果が職員の資質の向上に資するものである。	4	3	2	1	0	
	倫理的 配慮	・対象者のプライバシー等、倫理的な配慮に欠ける。	0					
抄 録	構成・表現	・目的、方法、結果、考察、結論等がわかりやすく記載されてい る。 ・内容が的確に表現されている。 ・用語・表記がわかりやすくはっきりしており、またその使用も適 切である。	4	3	2	1	0	
発 表	発表態度・ 表現力・	・発表資料に創意工夫がなされておりわかりやすい。 ・発表時間を守っている。 ・ポイントを押さえたわかりやすい説明である。 ・声の大きさ、速さ等が適当で聞き取りやすい。	4	3	2	1	0	
小計			点					点
合計								点

愛知県公衆衛生研究会採点表

所属： _____ 氏名： _____

演 題 区 分 名							
演 題 番 号							
演 題 内 容	論理性・客観性	採	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
	着眼点・独創性		4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
	有用性		4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
	倫理的配慮		0 - 2	0 - 2	0 - 2	0 - 2	0 - 2
	抄録	構成・表現	点	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
発表	発表態度・表現力	4 3 2 1 0		4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
合 計 点							

演 題 区 分 名							
演 題 番 号							
演 題 内 容	論理性・客観性	採 点	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
	着眼点・独創性		4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
	有用性		4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
	倫理的配慮		0 - 2	0 - 2	0 - 2	0 - 2	0 - 2
	抄録	構成・表現	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
発表	発表態度・表現力		4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
合 計 点							

演 題 区 分 名							
演 題 番 号							
演 題 内 容	論理性・客観性	採 点	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
	着眼点・独創性		4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
	有用性		4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
	倫理的配慮		0 - 2	0 - 2	0 - 2	0 - 2	0 - 2
	抄 録	構成・表現		4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
発 表	発表態度・表現力		4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0	4 3 2 1 0
合 計 点							

表 彰 演 題 選 出 書

部 名		
演 題 番 号		選出なし (該当の場合に○)
演 題 名		
発表者氏名		
発表者所属		
特 に 評 価 で き る 点		

(審査員氏名)

(所属)

(審査員氏名)

(所属)

(審査員氏名)

(所属)